



10月は骨髄バンク推進月間 骨髄ドナー登録会のお知らせ

問合せ 健康政策課 ☎39・9111

白血病などの血液の病気で苦しむ方の中には、骨髄移植や末梢血幹細胞移植が必要な方がいます。移植ではドナーの方と患者さんのHLA型（白血球の型）が一致しなくてはなりません。HLA型は兄弟姉妹間では4分の1の確率で一致しますが、非血縁者間では数百〜数万分の1という非常に低い確率でしか一致しません。骨髄バンク推進月間にあわせて、市ではドナー登録会を開催します。1人でも多くの患者さんが移植を受けられるよう、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

とき 9月30日(日)午前9時30分〜11時30分、午後1時〜2時30分 **ところ** 桜丘高等学校学園祭会場(南牛川二丁目) **ドナー登録できる方** 18歳以上54歳以下で骨髄・末梢血幹細胞の提供について十分理解している方(健康状態により登録できない場合があります) **その他** 詳細は(公財)骨髄移植推進財団ホームページ(<http://www.jpnd.jp/>)参照

■その他で登録を希望する場合

とき 月〜土曜日(祝・休日、年末年始を除く)午前9時〜11時30分 午後1時〜4時 **ところ** 愛知県豊橋赤十字血液センター(東脇三丁目 ☎32・1637)

相続手続きは 終わっていますか？

問合せ 安全生活課

(☎51・2304)

亡くなってから何年もたった方の相続では、次のようなトラブルにあう場合がありますので、早めに手続きをしてください。

- ・時間が経てば経つほど、相続人が増え、行方が分からない人や全く顔を合わせたこともない人が相続人に加わり、話し合いができない可能性がでてきます
- ・不動産を売ったり貸したりするとき、相続人全員の同意が必要となり、話がまとまらない恐れがあります

また、次のような司法書士による相続登記相談を実施していますので、困っている場合は相談してください。

■司法書士による

相続登記相談(10月から)

とき 第3月曜日(祝・休日を除く)午後1時〜4時 **ところ** 市役所安全生活課(東館2階) **内容** 不動産の相続・贈与、会社の登記など

暮らしの安全安心 ひとことメモ

みんなでつくろう！災害に強い豊橋

問合せ 防災危機管理課 ☎51・3116

災害は予想以上の規模で発生することがあります。減災を目指す3つの柱「自助」「共助」「公助」が一体となり、バランスよく支え合うことが重要です。市などの行政機関による救助・援助である「公助」には、限界があり、みなさんの力が必要となります。特に災害時は自らの命を守る「自助」、みんなが地域を守る「共助」が大きな役割を果たします。私たちにできること、地域にできることは何かを考え、災害に強い豊橋をつくりましょう。

- 1 日頃から顔の見える関係を作っておく
町内の清掃活動や行事に顔を出すと、地域活動に積極的に参加しましょう
- 2 防災訓練に参加する
校区や町の防災訓練に参加し、地域一丸となって自主防災意識を高めましょう
- 3 普段から地域の危険箇所を確認する
地震・風水害時など、それぞれの危険箇所を事前に確認し、災害に備えましょう

■私たちにできること(主な行動)

〈自助〉自らの命は自ら守る

1 **家具の固定・転倒防止**
タンス、食器棚はL字金具などで固定し、テレビはできるだけ低い位置に固定して置く

2 家族会議を開く

家族が離ればなれになった時の集合場所や、それぞれの役割分担を決めておく

3 備蓄品の準備

問合せ 建築指導課 ☎51・2581

昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅は無料耐震診断を、非木造住宅は耐震診断費の一部を補助する事業を実施しています。耐震性が低いと診断され、耐震改修・解体工事を行う場合は補助制度もあります。詳しくは問い合わせください。



どなたでも



女性



男性



子ども



高齢者



障害者



事業



育児

催しの開催期間中でも、施設の休館日などがあります。詳しくは問い合わせてください。

わくわく活動ひろば



豊橋市では、みなさんからの寄附などによるトヨッキー基金（市民協働推進基金）から、社会に役立つ活動に市民協働推進補助金を交付しています。この補助金によるNPOや自治会などの活動を紹介します。



豊橋外国人児童生徒教育研究会

豊橋外国人児童生徒教育研究会（T-NET）は、外国人の子どもの教育支援の充実を目的としたボランティア団体です。メンバーは、市内外の教育関係者や外国人保護者・ボランティアなど、多様な立場で子どもに関わる人たちで、毎月、異文化理解や授業づくりなどの学習会を行っています。市民協働推進補助金を受け、今年度は「外国人児童生徒教育基礎講座」として、著名な先生方をお招きして、6回の講座を開催します。外国人生徒の進路を考える会や学習支援に役立つ教材作りなど、多彩な内容を企画しています。どなたでも、いつでも自由に参加できますので、興味のある方は、ぜひお越しください。

また、11月3日（祝）には、「外国人の子どもの教育に関わるネットワーク作り」をテーマとしたシンポジウムを開催します。子どもたちへの教育支援には、多くの方々の連携や協力が不可欠で、この機会に幅広くネットワーク作りをしていきたいと考えています。多くの方々の参加をお待ちしています。

■T-NETシンポジウム

とき：11月3日（祝）午前10時～午後3時40分 ところ：カリオンビル（松葉町二丁目） 参加料：500円（資料代）

問合先 豊橋外国人児童生徒教育研究会 問宮（☎090・8184・6998 ☒info@t-net.gr.jp ☓http://www.t-net.gr.jp）



ハートがふれ合う異文化体験のようす



学習会で熱心に話を聞く参加者

東三河視覚障害者自立支援協会ビギン

東三河視覚障害者自立支援協会ビギンは視覚障害者の自立に向けた、「はじめの一步」を支援するボランティアの会です。メンバーの多くも視覚に障害を持っていますが、健常者と力をあわせながら活動を進めています。メンバーが持つ視覚障害者としての経験とノウハウが私たちの活動を支える大きな力です。

結成から4年目を迎えましたが、視覚障害者のための点字教室とパソコン教室を毎月定期的に開催するとともに、さまざまな研修会やイベントを企画しています。これまでに、白杖の使い方講習会、盲導犬の体験会、点字の体験会、携帯電話の活用講座、料理教室などを開催してきました。今後も以下の教室や講習会を予定しています。また、一緒に活動していただけるボランティアも募集しています。詳しくは問い合わせください。

■点字教室

とき／ところ：第1土曜日／小坂井生涯学習会館（豊川市宿町）、第3土曜日／あイトピア（前畑町）。いずれも午前10時～正午

■パソコン教室

とき：第1日曜日午後1時30分～3時30分 ところ：あイトピア

■防災講習会と映画「バッテリー」の上映会

（豊橋市盲人福祉協会主催、ビギン共催）

とき：9月23日（日）午前10時 ところ：あイトピア その他：

映画の場면을説明するナレーションが入るので、視覚障害者の方もお楽しみいただけます

問合先 ビギン 代表

服部（☎26・6862）



白杖の使い方講習会のようす

トヨッキー基金への寄附は、随時受け付けしています。この基金への寄附は税金の優遇措置があります。

詳しくは市民協働推進課（☎51・2482 ☒http://www.city.toyohashi.aichi.jp/shiminkyodo/）

豊橋市内の7月の交通事故（人身）

[]は前年同月、()は今年の合計

●件数 282件 [281件] (1,798件)

●死者 2人 [2人] (7人)

●傷者 340人 [341人] (2,203人)

※夜間の運転にはスピードを落とすなど十分注意して運転しましょう

豊橋市の人口と世帯

（平成24年8月1日現在）

●人口 380,880人（前月比367人減）

[男190,797人／女190,083人]

●世帯 149,570世帯（前月比1,981世帯減）

※このうち外国人は15,052人／7,537世帯

今月の納税

国民健康保険税 第3期分

納期限 10月1日（月）

早めにお近くの金融機関、ゆうちょ銀行・郵便局またはコンビニエンスストア（バーコード印字のある納付書のみ）で納めましょう。納税には手間のからない口座振替の制度が便利です。

問合先：納税課（☎51・2235）